○文部科学省告示第四十六号

社会教育法（昭和二十四年法律第二百七号）第五十一条第一項の規定に基づき認定した次の通信教育について、社会通信教育規程（昭和三十七年文部省令第十八号）第十一条の規定により、定款を変更する旨の届出があったので、同令第八条の規定に基づき、次のとおり告示する。

平成二十六年三月二十四日

文部科学大臣　下村　博文

通信教育の名称	目的	開始の時期	実施者の名称	代表者	事務所の所在地	変更の時期
書道基礎科講座	青少年および成人教育の一環として、組織的に書道の理論と実技とを指導し、あわせて書に対する理解、鑑賞の力を深め、もつて情操の涵養と人格の陶冶に資することを目的とする。	昭和三十四年四月一日	（新名称）公益財団法人日本書道教育学会（旧名称）財団法人日本書道教育学会	石橋　久仁	東京都千代田区西神田二丁目二番三号	平成二十五年四月一日
書道専攻科講座	書道の実技と理論とを組織的に指導し、書道に対する理解・鑑賞力と情操の涵養を図る。	昭和四十一年五月一日				
ペン習字基礎講座	青少年及び成人教育の一環として、組織的に硬筆書写に関する基礎的な実技と理論とを指導し、あわせて硬筆書写に対する理解・鑑賞力の向上をはかり、もつてより深い情操の涵養への指向と、よりよい人格の陶冶への指標に資することを目的とする。	昭和五十七年六月十五日				
ペン習字教育講座	通信教育によって、組織的に硬筆書写の実技と理論とを指導し、あわせて硬筆書写に対する理解、鑑賞の力を深める。	昭和三十七年四月一日				
英検対策講座準2級クラス	英語学習の必要性、資格取得の重要性が強くなっている現代において、「英検」準2級一の合格力養成のための対策・学習を行うことを目的とする。	平成七年七月十八日				
英検対策講座3級クラス	英語学習の必要性、資格取得の重要性が強くなっている現代において、「英検」3級一の合格力養成のための対策・学習を行う。	平成三年八月五日				
経営実務講座　経済入門コース	身近な経済問題から国際経済の問題まで学習し、実務に応用できることを目的とする。	平成五年五月十一日	一般社団法人日本経営協会	松山　栄二	東京都渋谷区千駄ヶ谷三丁目十一番八号	平成二十五年十二月二十日

篆刻入門講座	篆刻の基礎的な実技の修得及び鑑賞力の向上を目的とする。	昭和六十二年十月十二日				
測量教室測量士補講座	測量士補の必要な知識・技術を修得させる。	昭和五十三年四月一日	（新名称）公益社団法人日本測量協会（旧名称）社団法人日本測量協会	村井　俊治	東京都文京区小石川一丁目三番四号	平成二十五年四月一日
ミドル・マネジメント・コース基礎課程	社会人教育の一環として経営管理の理論と実際とを指導し現代企業の中堅幹部および次代の経営幹部要員を養成するとともに広く産業人一般にその希望者の育成をはかり、もつてわが国産業教育の向上発展に寄与することを目的とする。	昭和三十六年三月三十一日	（新名称）一般社団法人日本マネジメントスクール（旧名称）社団法人日本マネジメントスクール	野田　一夫	東京都千代田区神田駿河台二丁目十一番七号四	平成二十四年四月一日
ミドル・マネジメント・コース実践編	経営管理の実践面における行動科学的アプローチと動態的な管理行動の指針を提供を目的とする。	昭和六十三年二月二十日				
フォアマン・コース	企業における第一線監督者としての知識・技術・あり方等について指導し、その資質の向上を図る。	昭和四十一年五月一日				
現代実務統計講座	品質管理、実験計画法、市場調査など産業、医学、保、損、金融、その他あらゆる分野での統計的手法の理論、実践力を付与する。	昭和四十年三月三十一日	一般財団法人実務教育研究所（新名称）財団法人実務教育研究所（旧名称）	宮野　善郎	東京都新宿区新宿一丁目十番十二号	平成二十五年四月一日
校正実務講座	校正の基礎知識及び技術を習得させ、校正実務を能率的に遂行しうる能力を付与する。	昭和四十三年四月一日				
生涯学習指導者養成講座　生涯学習ボランティアコース	生涯学習ボランティアに必要な知識・技術を習得させるとともに、学習ボランティアとしての意識・態度を育成する。	平成三年一月二十五日				
編集制作レイアウト講座	編集制作の技能を必要とする各種職域の社会人に、編集の基礎知識と技術を授け、編集実務を能率的に遂行し得る能力を付与するとともに、学習を通じて有能な社会人を育成することを目的とする。	平成九年二月十八日				